


# 地域にない居場所づくり

労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団  
埼玉西部自立支援事業所

# 自己紹介



- 労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団  の1事業所
- 職員8名

事業：

- 川越市自立相談支援センターの運営(委託)
- 居場所『503ただいま準備中』の運営

# 「居場所」というサポート

- 従来の支援：就労支援
  - ⇒ひきこもりに特化しているわけではない
  - ⇒ハードルが高い(就労ブランク、外出、人間関係…)
- 居場所
  - ⇒外にでる練習から
  - ⇒配慮ある人とのコミュニケーション練習
  - ⇒自宅以外の落ち着ける場所
  - ⇒当事者同士のつながり

# 居場所『503ただいま準備中』



- 2022年4月から開室
- 事務所兼フリースペース(2DK)
- 川越駅から徒歩20分
  
- 毎週水曜 10時～17時。
  
- 利用希望は連絡してください  
(メール/Twitter/電話等)
- ルール：他人を否定しない。

# 設備について



「503」は部屋番号です。  
開室中は503と書かれたネームプレートを下げています。



調理器具を揃えて、料理の  
イベント等も検討中。  
右側、プリンターが利用可。



入り口側から。正面の机には  
ゲーム用のモニターがあり  
ます。

# 備品について



アナログゲーム  
(人生ゲーム、ジェンガ、  
トランプ、ドンジャラ等)



テレビゲーム  
(スーパーファミコン、  
Wii、Switch)  
ノートPC



漫画等

# 利用状況(2023年7月現在)

- 利用者は7名程度、毎回5～7人程度利用。
- 累計12名利用。18歳から50代まで利用中。
- 相談に関しては、10代～60代と幅広く。男性が多い。

# ボランティアへの協力依頼





# 個別の支援



# 『503ただいま準備中』の意義

- **自分のペースで**過ごすことができる
- **他者との交流**という刺激
- やることがあるという安心感
- 誰かのためになるという**やりがい**

# 利用者さんの感想




- **Aさん** 「人と会話すると**頭が柔らかくなった**ように感じる」
- **Bさん** 「ボランティアが**誰かの役に立つ**と実感できた」
- **Cさん** 「ほかの利用者の言葉が契機になり、  
**仕事探しを本気で取り組もうと決心した**」
- **Dさん** 「**考えが違う人がいて疲れる**」
- **Eさん** 「おしゃれしたい気持ちを持てた」
- **Fさん** 「ゲームがあって楽しい」



# 広報活動



- 利用者へ

- ① Twitter  (ID : @503junbi)
- ② 自立相談支援センターで利用提案

- 関係機関へ

- ① 行政福祉部内、保健所、民生委員等へ活動紹介
- ② 埼玉県ひきこもり支援センターとの連携確認

# 他機関からの連携依頼

- 保健所「ひきこもり親の会」
- 地域包括支援センター「こもりびとの親相談会」
- 医療機関や民生委員との会議
- その他地域の「ひきこもり親の会」



# まとめ

- ①居場所は**自分らしく**いられる場所
- ②川越市で相談したい  
⇒**自立相談支援センター**、保健所など
- ③**居場所を利用・見学**したい  
⇒ご連絡ください！